



## クリスマス祝会

二葉南元保育園 主任 高橋 澄子

二葉南元保育園のクリスマス祝会では、5歳児のキャンドルサービスと3歳から5歳児の歌を交えた降誕劇(イエス様お誕生の劇)を行います。(2歳児も一部参加)

11月下旬の聖話の集いで、東中野教会の鈴木牧師が分かりやすくクリスマスのお話をして下さる事をきっかけに準備が始まります。劇の練習が始まり部屋からは讚美歌が聞こえ、カードやサンタさんのプレゼント入れ等を各クラスが作って飾り、園の中は少しずつクリスマスムードになります。

当日は大ホールに収まらないほどお客様でいっぱいです。もちろん子ども降誕劇は、毎年ストーリーが変

わったりしませんが、その年演じる子どもたちで雰囲気が違うのが不思議です。大勢の前で立派に演じている姿を観ていると深い感動をおぼえます。

こうした行事1つずつを経験して、子どもたちは自信を得て、またひとつ大きくなっていきます。祝会が終わると「あの役をやりたい!」と憧れ、自然と歌を唄ったり、やってみたい役になりきったごっこ遊びが見られます。幼児になる頃にはほとんど歌や台詞を覚えてしまいます。

祝会は子どもたちの成長を喜び、気持ちがあたたかくなる南元での一大イベントです。



## 二葉チャリティコンサート 2016

### 沖 仁 フラメンコギターコンサート

Vamos! 未来を生きるこどもたちのために@ルネこだいら

沖仁さんをお迎えしてのチャリティコンサートがいよいよ近づいてきました。

各事業所で実行委員を中心にチケット販売を行ってきました。当日販売も予定しています。

詳しくは03-3341-1205(法人本部)にお問い合わせください。





二葉むさしが丘学園  
児童指導員  
高橋 健太

私は、法人の資質向上助成事業の最初の利用希望者として、日本社会事業大学の通信教育学部へ入学させて頂きました。

私は大学で経済学を専攻し、そこで教職課程を受講し教職免許を取得し、現在、二葉保育園が運営する児童養護施設『二葉むさしが丘学園』で働かせていただいておりますが、福祉について専門的に学んだことがありませんでした。

今回、日本社会事業大学で福祉のことについて学ばせて頂き福祉の知識を学ばせて頂きました。

通信教育学部の私のクラスには、高齢者、精神

障害者、知的障害者、などの専門分野で活躍させている方が集まり、その都度テーマに基づき議論を重ねてきました。

授業で様々な分野の実際に行っている実践の報告を聞くことが出来、技術や知識と言った基本は同じであっても、分野やクライアントを見る視点によって支援方法が異なり、選択肢が多岐に亘ることに気づき、分野は違っていても、児童福祉にも通ずるところが沢山あることを学ばせて頂きました。

私自身も授業で学んだ知識を職場に持ち帰り、「ストレングスの視点で子ども達を見ているのか?」、「心理学や発達心理学の視点から、子ども達が今どの発達段階なのか?」、「そういったことを踏まえて支援が出来ているのか?」と自問自答を重ねる日々が続いています。

そのような状況の中で知識が増えた分、支援の方法について悩むことも増えたように感じます。

今回、学ばせて頂いたことを活かし今後も、子ども達のより良い支援の為に役立てていきたいと思ひます。



未来を生きるこどもたちのために

## 二葉チャリティコンサート 2016

Varmos!

未来を生きるこどもたちのために

来る11月26日(土)にルネ小平(西武新宿線小平駅)にて、フラメンコギターリストの沖仁さんのコンサートを開催します。

2010年スペインで開かれた第5回ムルシア“ニーニョ・リカルド”フラメンコギター国際コンクールで、日本人で初めて優勝した実力派です。とても楽しそうに弾く姿が印象的な沖仁さんです。

多くの皆様のご来場をお待ちしております!



## 各施設の最近の様子

—夏から秋にかけての子どもたちの様子です。

### 乳児院

8月

調乳さん主催、  
院庭で  
バーベキュー!!



「7か月の赤ちゃん、楽しく遊んでいます。」  
「興味の世界が…広がっていきます。」

### 新宿区の地域子育て支援センター二葉 (ふたばひろば)

おとあそび「たのしいネオミック」  
歌ったり、踊ったり、楽器を使ったり、ボラ  
ンティアの音楽講師と一緒に楽しい時間を過ご  
します。



### 二葉学園

8月17日から翌18日の日程で富士山登山を子ども5人、大人4人で行いました。当初の予定は、3泊4日でしたが、あいにくの台風接近により日程を縮小して行いました。

初めてチャレンジする子どももおりましたが、幸い高山病にもなることなく、全員山頂に着くことができました。ご来光は7合目山小屋で拝みました。とても達成感のある行事になりました。



## 二葉南元保育園

「稲いる？」と声をかけていただいてから始まった年長児の田んぼ作り。

プランター3つに土と水を入れて屋上に田んぼを作り、子どもたちと田植えをしました。

プールで屋上に上がるたびに「大きくなったかな」と稲の生長を観察し、お米が実ってくるとかかしを作り、稲を守ってもらうことにしました。

黄色く色づいた稲をみんなで刈り取って干し、1粒ずつ収穫していったので普段食べる白いお米になるまでの大変さを、子どもたちも実感したようです。

全部合わせると2合程になりました。どうやって食べるかは、子どもたちと相談中です。                      ゆり組担任 折田 美樹



こちら屋上菜園での収穫された野菜です。

## 二葉くすのき保育園

爽やかな秋空広がる快晴の中、幼児クラスの親子で“秋のお楽しみ会”を実施しました。

日頃子どもたちが課業(幼児の教育プログラム)の「体操」で行っている内容を親子で楽しみます。

親子わらべうたで心とからだをほぐし、子どもの成長を1年1年肌で感じる内容となっています。

当日は在園家族だけでなく、地域交流事業として、卒園児や地域の学童の子どもたち、祖父母の皆さんも参加できる「パン食い競争」もありたくさんの笑顔がほころぶ会となりました。



## 二葉むさしが丘学園



先日、9月24日(土)に「第6回青空まつり」が開催されました！

今年は新園舎での初の青空まつりということで新築祝いと、いつも地域の皆さまにあたたかく見守っていただいている感謝の気持ちを込めて、“お餅まき”をおこないました！学園の児童、職員、地域の皆さま、みんなで盛り上がりました！

学園有志によるステージ発表もありました。子どもたちの個性あふれる発表となりました！イキイキした子どもたちの表情が印象的でした！

## 自立援助ホーム トリノス

指導員 金崎慎太郎

最近は、めっきり寒くなり朝布団から出るのが辛い時期になりました。

二度寝が大好きな指導員の金崎です。

私自身の趣味でもあり、利用者の一人も、はまっている自転車ツーリングのお話です。

トリノス開設当初に、利用者の彼と「春か秋には自転車で奥多摩にでも行きたいね」という話をしていましたが、春には行けず。

そこで、本格的に寒くなる前に行くことにしました。

ツーリング当日、朝7時に出発！

少し、肌寒いですが、朝日がとても気持ちがいいです。

トリノスから自転車をこぎ続けて約3時間。

奥多摩駅到着！

少し休憩した後は、さらに山を登って奥多摩湖へ。

ついたー！

ツーリング日は10月14日でしたが、ところどころ紅葉が始まっていました。

この後、同じ道を戻り結局この日は100Km以上走り8時間ほど自転車を漕ぎました。

つかれた…。



# 訪問型子育て支援ボランティア育成のためのリーダー研修に参加して

二葉乳児院 地域子育て支援センター二葉  
地域活動ワーカー 大矢 裕子



平成28年10月2日(日)～10日(月)にわたって公益財団法人愛恵福祉支援財団主催の研修に参加してまいりました。

今回の目的は、イギリスにおける先進的な実践に学び、わが国の健全な子育て環境を構築するため、訪問型子育て支援ボランティア育成において重要な役割を担うリーダーのための研修です。

参加者は日本で家庭訪問型ボランティア推進事業(以下ホームスタート)を実践している全国のリーダー10名でした。

地域子育て支援センター二葉がホームスタートを導入したのが平成23年、新宿区との協働事業として開始し、現在は委託事業となり、述べ240家庭を訪問してきました。

ホームスタートはイギリスで1973年に始まり、日本では2009年に開始され、現在全国83箇所で開催されています。子育てに不安をおぼえたり、近隣と馴染めないで子育てをしている6歳未満のお子さんがあるご家庭に、研修を受けた子育て経験者が無償で訪問し、傾聴と協働を通じて母親の持っている力を高めていく子育て支援です。

日本では週に1回2時間を平均4～6回の訪問

期間で終了するのが一般的ですが、イギリスでは高いニーズを持った要支援家庭への訪問も行い、半年から1年も訪問することがあるそうです。

スコットランドの団体を訪問した際、行政からの補助が全くない状況の中で企業の寄付や助成金などを活用し、11名のスタッフを雇用しているということが大変衝撃的でした。

寄付を集めるためにファンドレイジング専門の職員を雇用し、事業費の捻出に努めています。別の団体では、6歳の子供たちがレモネードを地域の人たちに販売し、寄付金を約45,000円集めたという話もありました。これまで、福祉業界は行政からの委託事業として一定の補助金を確保することが安定と考えられていましたが、それに頼るだけではなく、地域社会にとって今必要なことに気付いたものが力を合わせてその課題に向き合っていくことこそ地域福祉のあり方であるということ学びました。

研修で得た学びを日々の業務の中で生かしていけるよう努力していきたいと思えます。

このような場を与えてくださった法人の皆様へ深く感謝申し上げます。



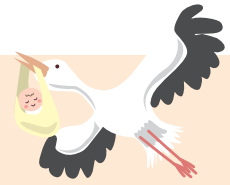
ホームスタートUKのオフィスにて



スコットランドのスキーム訪問  
※スキーム：地域組織

## 「田尻由貴子先生の研修をうけて」

二葉乳児院 保育士 福田 有紀子



私は以前から気になっていた「こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)の開設、運営に携わってきた田尻先生にお会いすることができ、今までのご活躍の経緯、そして今尚、子ども達・母子のことを一番に考え、行動を起こしている姿に深い感銘を受けました。

赤ちゃんポストは開設から九年がたち、ドラマの影響も受け全国的に知られるようになりました。熊本県外からの預け入れが九年間で125件中92件にものぼり、課題も尽きることがないようです。関西に全国で二か所目の赤ちゃんポストが開設される予定だそうです。日本の赤ちゃんの命が守られるよう期待が膨らみます。

また、若年層の出産が目立つようで子どもたち、

又保護者への性教育のあり方、親子関係の希薄さを懸念されており、社会は産む教育はしているが、育てる教育はしていないと指摘されていました。

そのような状況の中、「スタディライフ熊本」というフリーダイヤルで365日、24時間、助産師が対応する事業を立ち上げられたそうです。相談を受けるにあたっては、傾聴する、共感する、親身になる、寄り添う、責めないを大切にしているそうです。これは、施設利用の保護者や里親さんにも同じことが当てはまると思いました。

まだまだ書ききれないほどたくさんのことを学び、本当に充実した2時間でした。今回学んだことを今後の養育に繋げていけるよう、より一層努力したいと思います。



## 不平等を継続させないために

法人本部事務局 西岡 千恵子

2012年に厚生労働省が発表した子どもの貧困率(相対的貧困率)は16.3%、6人に1人が貧困状態にあるということです。相対的貧困とは、「社会の標準的な所得の半分以上の所得しかない世帯」であって、人並みの生活をおくることができない世帯です。

「人並みの生活でない」の分かり易い例では、食事に果物がでてこない、習い事ができない、泊りがけで家族旅行にいけず、虫歯になっても歯医者にかかれない等です。夏休みなど長期の休みに入ると給食がなくなり、痩せてしまう子どもたちがいます。私が以前働いていた若者の為のシェルターには、家族からの虐待から避難してきた若者が滞在していましたが、彼女たち・彼たちが虐待を受けた背景には経済的困窮があることも少なくありませんでした。

子どもたちには困窮する状況への責任はありませ

んが、困窮するためスポーツや音楽、美術にふれるなどの文化的・教育的機会に制約がかかり、高校進学や大学への進学をあきらめたり、就職先や就労形態が限定されたり、様々な選択肢や機会を奪われ人生にも大きく影響をうけます。相対的貧困状態にあると、人とのつながりも狭められ孤立していき、健康や発達にも影響を受けます。諦めることを強いられ、期待することを止めます。子どもたちには責任はないのに、その代償を払って生きていかななくてはいけないのは不平等で理不尽です。

子どもの貧困対策法の第一条には、「子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることのないように」とあります。私たちは一市民として、そしてこの職場で働く者として、子どもたちの安心して育つ権利を保障するように努め、務めなくてはと思います。

## 「二葉支援の会」への寄付について

社会福祉法人二葉保育園では、施設の改築や子どもたちの養育、法人運営のサポートのために、「二葉支援の会」という後援会を運営しています。ご寄付は、年一口5,000円以上をお願いしておりますが、金額は問わず、一人でも多くの方にご支援を頂きたいと思っております。ご入会・ご支援頂ける方はぜひ当法人本部までご連絡ください。

★当法人へのご寄付は社会福祉事業への寄附として確定申告をして頂くと税制上の優遇措置(寄附金控除)が受けられます。詳しくは当法人本部までお問い合わせ下さい。

### 「二葉支援の会」 お問い合わせ

## 社会福祉法人二葉保育園 法人本部

電話 **03-3341-1205** (平日10時~17時)

E-mail **info@futaba-yuka.or.jp**

### 郵便振替

□座番号：00120-2-30321  
□座名義：社会福祉法人二葉保育園

### 銀行振込

三菱東京UFJ銀行 支店名：四谷支店  
□座番号：普通0506208  
□座名義：(福祉)二葉保育園 理事長 遠藤久江

### クレジットカード

社会福祉法人二葉保育園ホームページの「寄附のお願い」ページからお手続き頂けます。



## 社会福祉法人 二葉保育園 概要

### 法人本部

所在地：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地  
TEL：03-3341-1205  
FAX：03-5368-1969  
設立：1900年(明治33年)  
理事長：遠藤 久江  
常務理事：武藤 素明  
理事：河津 英彦、押切 重洋、福田 敏朗、都留 和光  
監事：園 武友、乾川 日出夫  
職員：3名

### 二葉乳児院・地域子育て支援センター二葉

院長 都留 和光  
児童定員：40名 職員：74名  
住所：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地  
TEL：03-3359-4578  
FAX：03-3359-4596

### 二葉学園

統括園長：武藤 素明 園長：小倉 要  
児童定員：52名(グループホーム6ヶ所を含む)  
職員：62名  
住所 本園：〒182-0035  
東京都調布市上石原2-17-7  
TEL：042-482-2578/FAX：042-480-5200

### 二葉南元保育園

園長：町田 とし江  
児童定員：110名 職員：52名  
住所 本園：〒160-0012 東京都新宿区南元町4番地  
TEL：03-3351-3819/FAX：03-3357-3707

### 二葉くすのき保育園

園長：森本 裕美  
児童定員：100名 職員：38名  
住所：〒182-0022  
東京都調布市国領町3-8-15 都営くすのきアパート1号  
TEL：042-487-8309/FAX：042-487-8326

### 二葉むさしが丘学園

統括園長：武藤 素明 園長：黒田 邦夫  
児童定員 本園：60名(一時保護6名を含む)、  
グループホーム：18名、職員：57名  
住所 本園：〒187-0011 東京都小平市鈴木町1-62-1  
TEL：042-344-9911/FAX：042-345-7836

### 自立援助ホーム トリノス

統括園長：武藤 素明 ホーム長：渡辺 剛史  
児童定員(男子)：6名 職員：4名  
住所：〒191-0021 東京都日野市石田1-28-10  
TEL：042-586-0005/FAX：042-586-0041